

《No.2025-52》2025 年 12 月 28 日(日)降誕後主日
主日礼拝
司式・説教小野寺泉牧師
ヒム田畑有希子委員

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)
招 詞詩編 98 編 1～9 節
こどもさんびか 1 2 起立
せいしょ ガラテヤの信徒への手紙 4 章 4～7 節
せつきょう
こどもさんびか 7 9 起立

【み言葉】

聖 書
イザヤ書 65 章 1 節(旧約 p. 1167)
ルカによる福音書 2 章 22～40 節(新約 p. 103)
祈 り
讃 美 歌 268 番 起立
説 教「整えられた救い」
祈 り
讃 美 歌 261 番 起立

【感謝】

信仰告白 ニカイア信条
献 金 杉山綾子委員
主 の 祈
頌 栄 24 番 起立

【派遣】

派 遣
祝 福(讃美歌 40・6)
後 奏(讃美歌Ⅱ259) 着席
◇報告田畑有希子委員 ◇受付宮川美加委員
~~~~~

【次週主日礼拝 2026 年 1 月 4 日降誕後主日】

◆聖書 エゼキエル書 34 章 11 節～12 節  
ヨハネによる福音書 21 章 15～25 節  
◆説教「主イエスの牧会にあずかるわたしたち」  
◆罪の告白:詩編 130 編  
◆讃美歌 4, 351, 268, 261, 78, 24  
◆報告宮川美加委員 奏楽宮川美加委員 献金田畑有希子委員 受付杉山綾子委員

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 12 月 31 日(水)昼 13:30 夕 19:00  
サムエル記下 21 章 15～22 節

【諸報告】

1. 教会暦の上では、1 月 10 日(土)公現日(エピファニー)までがクリスマスです。
2. 新年初週祈祷会のご案内  
1 月 4 日(日)礼拝後  
「信仰告白の上に立つ群れ」  
マタイによる福音書 16 章 13～20 節  
1 月 7 日(水)昼 13:30、夕 19:00  
「信仰告白の上に立つ群れ」  
マタイによる福音書 16 章 13～20 節
3. 2026 年の維持献金袋が週報ボックスに入っています。ご確認ください。
4. 『植村正久と日本の教会』(崔炳一・チェ・ヨンピル 著) が届きました。お受け取りください。

◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝日 28 日(日)15:30 在室日 1 日(木)  
先週:クリスマス礼拝 21 日(日)男 6 女 9 計 15 名  
在室日 26 日(木) 休会

【個人消息】

次の方々からクリスマスカードが届きました。  
帯広教会、旭川教会、札幌北一条教会日曜学校、沖縄伝道所、稚内萩見伝道所、夕張伝道所、札幌琴似教会日曜学校、日本基督教団小松教会、南純・昭子夫妻、山本清・菅子夫妻・沖縄宜野湾告白教会、加藤正勝(順位不同・敬称略)また水口昌子からミカンの贈呈、小野寺カヨ子から菓子の贈呈がありました。

【先週の集会】

主日礼拝 21 日(日)男 3 女 10 計 13 名(女兒 2 名含)  
イヴ礼拝 24 日(水)男 6 女 7 計 13 名(女兒 2 名含)

【先週の説教要旨】

「今日ダビデの町で、あなたがたのための救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」

ルカ福音書 2 章 11 節

◇クリスマスは、神の子イエス・キリストがこの世界にお生まれになったことを記念し感謝します。ところがルカ福音書は、クリスマスの出来事を語るのに、ローマ皇帝アウグストゥスが住民登録せよと勅令をだしたということから語り出しています。何故でしょうか。それは、第一に、神の子イエス・キリストの誕生は神話や教えや宗教観念ではなく、歴史的な事件であることを告げるためです。さらに第二に神の子イエス・キリストをこの世に与えるのに、神は当時の地上の最高権力者であるローマ皇帝さえも、御心のままに用いていることを告げるためなのです。つまり神がこの世界の歴史を支配し、導き、神の子イエス・キリストを与えるのです。この点を見具体的にしてみましょう。アウグストゥスは住民登録をするように命じました。徴税のためであり、また兵として役に立つものを正確に把握するためです。その結果、キリニウスがシリア州の総督であったときに、実施されました。こうしてイスラエルの人々は、生まれ故郷の町に移動し、住民登録をします。この動きの中にヨセフとマリアもいました・彼らはガリラヤのナザレからベツレヘムにやってきたのです。ところで話の流れからすれば、ヨセフたちも住民登録をしたとなるのですが、聖書はそうはいっていません。ベツレヘムがダビデの町であって、その町で神の子イエス・キリストはお生まれになったと語っています。つまりローマ皇帝の住民登録の企てが、いつの間にか、神の子イエス・キリストがダビデの町で生まれたという話へと変わっているのです。この移り変わりこそが、神の御業を告げています。こうした神は、かつてダビデ王に、彼の子孫をメシアとして遣わすと約束しましたが、その約束が、今、ここで実現したのです。神の子イエス・キリストこそが約束されたメシアであり、わたしたちのための救いをもたらす方なのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たさせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝: 毎週日曜日午前 10 時 30 分  
聖書を学び祈る会

昼の部: 毎週水曜日 午後 1 時 30 分

夕の部: 毎週水曜日 午後 7 時

読書会: 随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

—マルコによる福音書 13 章 31 節



伝道開始 1917 年

伝道教会建設 1952 年 4 月 17 日

伝道所建設 2005 年 3 月 21 日

〒076-0024 北海道富良野市幸町 5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ, QR コード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531

店名九七八 店番 978 普通預金口座番号 0010853

牧師 小野寺泉

